

# すきな ことや とくいな ことを つたえよう

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の すきな ことや とくいな ことを みんなの前で 話すことに なりました。

## 【まいさんの メモ】

すきな ことや とくいな こと  
サンドイッチを 作ること



- わけ
- 1 遠足で お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。
  - 2 作りかたを おしえて もらって 自分で 作れるようになった。
  - 3 妹の たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。

## 【スピーチ】

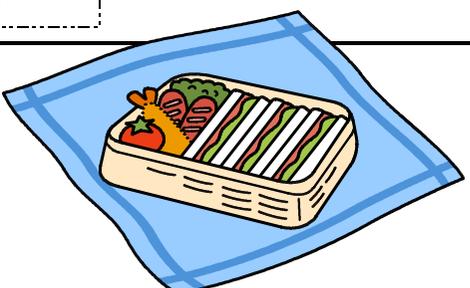
わたしは、サンドイッチを 作る事が 大好きです。  
すきな わけは、三つ あります。

一つめは、遠足のときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

二つめは、お母さんに 作りかたを 教えて もらって 自分で 作れるようになったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませんか。



①まいさんのスピーチの  に 入る ことばを 書きましよう。

HAPPY  
BIRTHDAY  
TO  
YOU



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましよう。

( ) うんどう会かいに 作つくったら、家かぞくが 「おいしい。」と 言って くれたからです。

( ) お母おとさんの お手てつたいを したら よろこんで くれたからです。

( ) 妹いもうとの たんじよう日に 作つくたら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましよう。

「わたしも、まいさんの 作つくったものを 食くべて みたく なりました。」

「休やすみ時間じかんに いっしょに なわとびを しませんか。」

「まいさんが 作つくった サンドイッチの なかみは なんですか。」

「こんど ぼくにも 作つくりかたを 教おしえてください。」

④話したり 聞いたり するとき 気をつけることは なんですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

### 話すとき

- ( ) わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- ( ) わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- ( ) 声の 大きさや、話す はやさに 気をつけて 話す。
- ( ) はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- ( ) みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。



### 聞くとき

- ( ) 友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- ( ) わからないことが あっても しつもん しない。
- ( ) わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- ( ) 話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら しずかに 聞く。
- ( ) あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。



# すきな ことや とくいな ことを つたえよう (こたえ)

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の すきな ことや とくいな ことを みんなの前で 話すことに なりました。

## 【まいさんの メモ】

すきな ことや とくいな こと  
サンドイッチを 作ること



- わけ
- 1 遠足で お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。
  - 2 作りかたを おしえて もらって 自分で 作れるようになった。
  - 3 妹の たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。

## 【スピーチ】

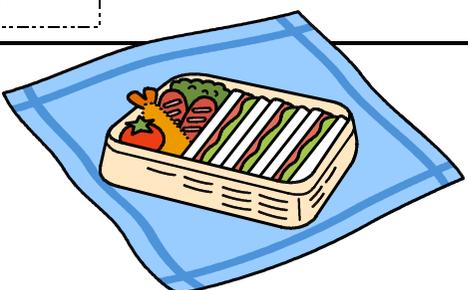
わたしは、サンドイッチを 作る事が 大好きです。  
すきな わけは、三つ あります。

一つめは、遠足のときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

二つめは、お母さんに 作りかたを 教えて もらって  
自分で 作れるようになったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませ  
んか。



①まいさんのスピーチの  に 入る ことばを 書きましよう。

二つめは

HAPPY  
BIRTHDAY  
TO  
YOU



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましよう。

( ) うんどう会かいに 作つくったら、家かぞくが 「おいしい」と 言いって くれたからです。

( ) お母おとさんの お手てつたいを したら よろこんで くれたからです。

(○) 妹いもうとの たんじよう日に 作つくたら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましよう。

「わたしも、まいさんの 作つくったものを 食くべて みたくなり ました。」

「休やすみ時間じかんに いっしょに なわとびを しませんか。」

「まいさんが 作つくった サンドイッチの なかみは なんですか。」

「こんど ぼくにも 作つくりかたを 教おしえてください。」

④話したり 聞いたり するとき 気をつけることは なんですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

話すとき

- (○) ( )わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- ( ) ( )わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- (○) ( )声の 大きさや、話す はやさに 気をつけて 話す。
- ( ) ( )はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- (○) ( )みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。

聞くとき

- (○) ( )友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- ( ) ( )わからないことが あっても しつもん しない。
- (○) ( )わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- (○) ( )話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら し ずかに 聞く。
- ( ) ( )あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。



# おもちゃ大会へ ようこそ！

年 組 なまえ

◎ さつきさんの クラスでは、手作り おもちゃで あそぶ 「おもちゃ大会」を、ひらくことに になりました。

さつきさんが、作るおもちゃ  
紙ブーメラン

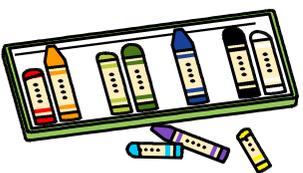
## 一 用意するもの

- ・ 工作用紙 こうさくようし
- ・ はさみ
- ・ ホチキス
- ・ セロハンテープ
- ・ じょうぎ
- ・ クレヨン

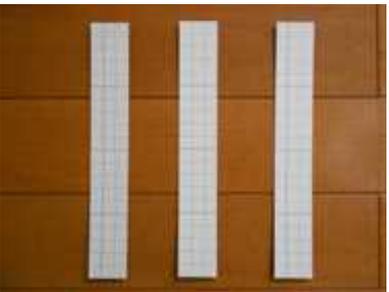
## 二 作り方

- ① たて二十センチ、よこ三センチメートルの紙を、三本 切りとる。
- ② 三本の紙の はじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしょを、とめる。
- ③ あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはる。
- ④ はさみで、ブーメランの かど 角を、まるくする。
- ⑤ ブーメランの はねの先を、かるく まげる。

★ できあがり



★ 作り方



さつきさんが みんなの前で おもちやの 作り方を、 せつ明 しています。

これから、「紙<sup>かみ</sup>ブーメラン」の 作り方を せつ明します。「紙ブーメラン」というのは、こういう おもちやです。

まず、よいりする ものは、工<sup>こうさく</sup>作用紙と じょうぎ、はさみ、クレヨン、ホチキス、セロハンテープです。

次に、

**ア**、工<sup>こうさく</sup>作用紙から、たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 三本 切りとります。

それから、三本の 紙のはじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしよを とめます。あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはっておきます。

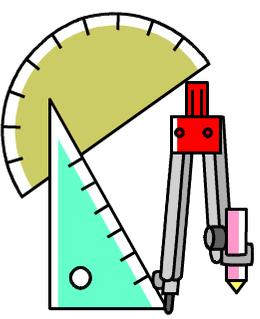
**イ**、はさみで ブーメランの 角<sup>かど</sup>を、まるくします。クレヨンで、もようを つけると きれいです。

さいごに、ブーメランの 先を かるく まげると、じぶんのほうに 返ってくるようになります。

**ウ**

① 次に、 に、つづくことばを えらびましょう。

- ( ) 何か、わからないこと がありますか。
- ( ) どうぐの つかいかたを、せつ明します。
- ( ) 作る じゆんじよを せつ明します。



② 

ア
---

、

イ
---

には、じゅんじよを あらわす ことばが、入ります。あとの ことばから えらんで 書きましよう。

ア

イ

これから はじめに しかし そうしたら さいごに



③ 

ウ
---

には、聞く人が わかったかどうかを、たしかめる ときに つかうことばが 入ります。合うものを えらんで ○をつけましよう。

- ( ) 「それでは、ひとりで 作ってみましよう。」
- ( ) 「わからないことや、聞きたいことは ありませんか。」
- ( ) 「わからないときは、友だちに 聞いてください。」



④ わかりやすく せつ明するときには 大切なことは 何ですか。正しいものには ○、まちがっているものには×を、つけましよう。

- ( ) 話の まとまりごとに 分けて、じゅんじよよく せつ明する。
- ( ) せつ明は、できるだけ かんたんにして 早く おわらせる。
- ( ) 聞く 人に 分かりやすい せつ明の しかたを 考える。
- ( ) 聞いている人が 分かりにくいときは、ことばを くふうしたり 物を見せながら 話したりする。
- ( ) せつ明するときは、聞いている人を 見なくてもよい。
- ( ) 聞いている人が 分かったか どうか たしかめながら 話す。



⑤ 友だちが さつきさんの 「紙ブーメラン」の 作り方の せつ明を、くわしく 聞いています。 正しいものを 二つ えらんで ○をつけましょう。

( ) 「三本の 紙の かさねかたを もういちど 教えてください。」

( ) 「工作用紙から たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 何本 切り取るのですか。」

( ) 「ブーメランの 角を どのように まるくするのか やって 見せて もらえますか。」

( ) 「工作用紙で サイコロを 作ることは できますか。」



# おもちゃ大会へ ようこそ！（こたえ）

年 組 なまえ

◎ さつきさんの クラスでは、手作り おもちゃで あそぶ 「おもちゃ大会」を、ひらくことになりました。

さつきさんが、作るおもちゃ  
紙ブーメラン

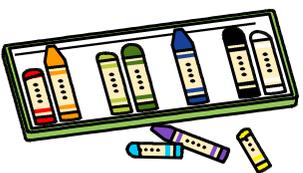
## 一 用意するもの

- ・ 工作用紙 こうさくようし
- ・ はさみ
- ・ ホチキス
- ・ セロハンテープ
- ・ じょうぎ
- ・ クレヨン

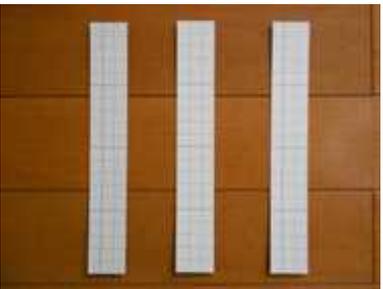
## 二 作り方

- ① たて二十センチ、よこ三センチメートルの紙を、三本 切りとる。
- ② 三本の紙の はじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしょを、とめる。
- ③ あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはる。
- ④ はさみで、ブーメランの かど 角を、まるくする。
- ⑤ ブーメランの はねの先を、かるく まげる。

★ できあがり



★ 作り方



さつきさんが みんなの前で おもちやの 作り方を、 せつ明 しています。

これから、「紙<sup>かみ</sup>ブーメラン」の 作り方を せつ明します。「紙ブーメラン」というのは、こういう おもちやです。

まず、よういする ものは、工<sup>こうさく</sup>作用紙と じょうぎ、はさみ、クレヨン、ホチキス、セロハンテープです。

次に、

**ア**、工<sup>こうさく</sup>作用紙から、たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 三本 切りとります。

それから、三本の 紙のはじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしよを とめます。あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはっておきます。

**イ**、はさみで ブーメランの 角<sup>かど</sup>を、まるくします。クレヨンで、もようを つけると きれいです。

さいごに、ブーメランの 先を かるく まげると、じぶんのほうに 返ってくるようになります。

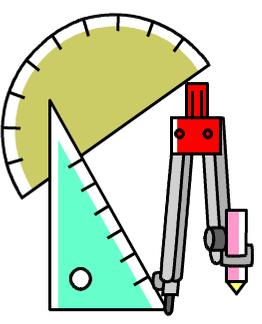
**ウ**

① 次に、 に、つづくことばを えらびましょう。

( ) 何か、わからないこと がありますか。

( ) どのぐの つかいかたを、せつめ明します。

( ) 作る じゆんじよを せつ明します。



② 

ア
---

、

イ
---

には、じゅんじよを あらわす ことばが、入ります。あとの ことばから えらんで 書きましよう。

ア
はじめに

イ
そうしたら

これから じめに しかし そうしたら さいごに
-------------------------



③ 

ウ
---

には、聞く人が わかったかどうかを、たしかめる

ときに 

つかうことば
--------

 入ります。合うものを えらんで ○をつけましよう。

( ) 「それでは、ひとりで 作ってみましよう。」

(○) 「わからないことや、聞きたいことは ありませんか。」

( ) 「わからないときは、友だちに 聞いてください。」



④ わかりやすく せつ明するときには 大切なことは 何ですか。正しいものには ○、まちがっているものには×を、つけましよう。

(○) ( ) 話の まとまりごとに 分けて、じゅんじよよく せつ明する。

(×) ( ) せつ明は、できるだけ かんたんにして 早く おわらせる。

(○) ( ) 聞く 人に 分かりやすい せつ明の しかたを 考える。

(○) ( ) 聞いている人が 分かりにくいときは、ことばを くふうしたり 物を見せながら 話したりする。

(×) ( ) せつ明するときは、聞いている人を 見なくてもよい。

(○) ( ) 聞いている人が 分かったか どうか たしかめながら 話す。



⑤ 友だちが さつきさんの 「紙ブーメラン」の 作り方の せつ明を、くわしく 聞いています。 正しいものを ニつ えらんで ○をつけましょう。

(○) 「三本の 紙の かさねかたを もういちど 教えてください。」

( ) 「工作用紙から たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 何本 切り取るのですか。」

(○) 「ブーメランの 角を どのように まるくするのか やって見せて もらえますか。」

( ) 「工作用紙で サイコロを 作ることは できますか。」



まよい ねこを さがして ください！

年 組 なまえ

◎おおき たなか大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。  
田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと になりました。

おおき大木さんの 話



たなか田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。  
ぜんたいに こげちゃ色の しまもよう があるよ。  
耳の 中は ピンク色を しているんだ。  
二本の ひげが 生はえていて、 ふとくて とても みじかいのが とくちょうだよ。  
しっぽは、 バナナの ように まがつているんだ。



まよい ねこ

・マリン

・ぜんたいに しまもよう (こげちゃ色)

・耳の 中は、 ピンク色

・ひげは、

ア

・しっぽは、

イ

① 田中さんの メモの  
あとの ア から えらんで イ に、入る ことばを  
ばんごうを 書きましょう。

ア

イ



**1**  
・二本  
・ふとくて、みじかい

**3**  
・二本の ひげが 生はえてい  
てふとくて とても みじ  
かいのがとくちよう だよ。

**2**  
・バナナのような 色と  
大きさ

**4**  
・まがつている  
(バナナみたい)

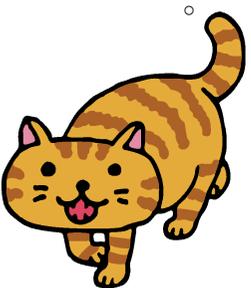
② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま  
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- ( ) 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
- ( ) 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
- ( ) 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
- ( ) 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことを おとさずに 聞く ために 大切な ことは なんです  
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- ( ) だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
- ( ) 話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
- ( ) だいじな ことを みじかい ことばで メモに 書く。
- ( ) 相手が 話している ことを ぜんぶ メモに 書いておく。
- ( ) 聞いて わからなかった ことは しつもんする。



まよい ねこを さがして ください！ (こたえ)

年 組 なまえ

◎ おおき たなか 大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。  
田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと になりました。

おおき  
大木さんの 話



たなか  
田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。  
ぜんたいに ごげちゃ 色の しまもよ  
うが あるよ。  
耳の 中は ピンク色を しているん  
だ。  
二本の ひげが 生はえていて、 ふとく  
て とても みじかいのが とくちょう  
だよ。  
しっぽは、 バナナの ように まがつてい  
るんだ。



まよい ねこ

・ マリン  
・ ぜんたいに しまもよう  
(ごげちゃ色)

・ 耳の 中は、 ピンク色

・ ひげは、

ア

・ しっぽは、

イ

① 田中さんの メモの

あとの



ア

から えらんで

イ

ばんごうを

に、入る ことばを  
書きましょう。

ア
1

イ
4



1
・二本 ・ふとくて、みじかい

3
・二本の ひげが 生 <small>は</small> えてい て、ふとくて とても みじか いのが とくちよう だよ。

2
・バナナのような 色と 大きさ

4
・まがつている (バナナみたい)

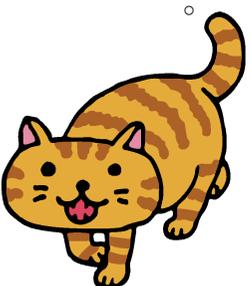
② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま  
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- ( ) 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
- (○) 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
- ( ) 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
- (○) 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことば おとさずに 聞く ために たいせつ 大切な ことば なんです  
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- (○) (だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
- ( ) (話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
- (○) (だいじな ことばを みじかい ことばで メモに 書く。
- ( ) (相手が 話している ことばを ぜんぶ メモに 書いておく。
- (○) (聞いて わからなかった ことばは しつもんする。



# みんなで話し合ってきめよう

年 組 なまえ

◎<sup>やまなか</sup>山中さんの クラスでは、「六年生をおくる会」の はっぴょうについて話し合うことに なりました。そのとき 黒<sup>くろ</sup>ばんに まとめました。

【 はっぴょう 】

「ミッキーマーチ」の がっそう

話し合ってきめること

どんな がっそうに するか。  
・どんな がっきを つかうか。  
・どんな 工夫<sup>くふう</sup>を するか。

やくわり  
・だれが 何を するのか。



話し合いの おすすめかた

- ① 話し合いを おすすめの人を きめる。
- ② 話し合うことを たしかめる。
- ③ 友だちの 話を、さいごまで 聞いてから はなす。
- ④ 考えを 話すときには、理<sup>り</sup>ゆうを 言う。
- ⑤ 分からないときは、しつもんする。
- ⑥ きめたことを さいごに たしかめる。

① 山中さんは、「話し合いをすすめる人」になりました。話し合いのさいしょに みんなに 言うことばを えらんで ○をつけましょう。



- ( ) 「みなさん じゆうに 考えを 言うてください。」
- ( ) 「何か わからない ことは ありますか。」
- ( ) 「今から どんな がっそうに したら いいかを 話し合います。」
- ( ) 「これから 何を きめたら いいですか。」

◎ 山中さんの グループでは、話し合いが すすんで います。 あとの もんだいに 答えましょう。

【かおるさん】  
けんばんハーモニカの ほかに  
どんな がっきが あると思  
いますか。



【まさきさん】  
はい。ぼくは、タンブリンや、ト  
ライアングル、マラカスを 入れた  
ら よいと 思います。

【あきひとさん】  
ぼくは、けんばんハーモニカを  
ふきたいです。りゆうは、秋の  
おんがくしゅうかいで、れんし  
ゆう したからです。



【みのりさん】  
わたしも、けんばんハーモニカが  
いいと 思います。それから、ほか  
のがっきも 入れてみたいです。聞  
く人が 楽しいと 思うからで  
す。

① 理ゆうを 言って 自分<sup>じぶん</sup>の 考え<sup>かんが</sup>を つたえている人の なまえを 二人 書  
きましよう。



② しつもんを している人は だれですか。また、それに 答<sup>こた</sup>えている人は だれ  
ですか。 なまえを 一人ずつ 書きましよう。

しつもんを している人

答<sup>こた</sup>えている人

③ 四人は、どの じゅんばんで 話を しているでしょうか。あきひとさんのあと  
に ②と④の じゅんばんで 名前を 書きましよう。

1

あきひとさん

3

2

4

④ このあとの 話し合いの ようすです。山中さんに なったつもりで   
中に 話し合いで きまったことを まとめましよう。 の

【山中さん】(話をすすめる人)

話し合いで きまった ことを たしかめます。  
がっきが きまった ようですね。ほかには、何か ありませんか。

【みのりさん】

ほかに、歌や、ダンスを 入れたらよいと 思います。

【かおるさん】

歌や、ダンスが 入ったら とても たのしく なりますね。

【まさきさん、あきひとさん】

ぼくたちも 歌やダンスを 入れることに さんせいです。



# みんなで話し合って きめよう(こたえ)

年 組 なまえ

◎<sup>やまなか</sup>山中さんの クラスでは、「六年生を おくる会」の はっぴょうに ついて 話し合うことに なりました。そのとき 黒<sup>くろ</sup>ばんに まとめました。

【 はっぴょう 】

「ミッキーマーチ」の がっそう

話し合ってきめること

どんな がっそうに するか。

・どんな がっきを つかうか。

・どんな 工夫<sup>くふう</sup>を するか。

やくわり

・だれが 何を するのか。



話し合いの おすすめかた

① 話し合いを おすすめ人を きめる。

② 話し合うことを たしかめる。

③ 友だちの 話を、さいごまで 聞いてから はなす。

④ 考えを 話すときには、理<sup>り</sup>ゆうを 言う。

⑤ 分からないときは、しつもんする。

⑥ きめたことを さいごに たしかめる。

◎ 山中さんは、「話し合いを おすすめの人」になりました。話し合いの さいしょに みんなに 言うことばを えらんで ○をつけましょう。

( ) 「みなさん じゆうに 考<sup>かん</sup>えを 言ってください。」

( ) 「何か わからない ことは ありますか。」

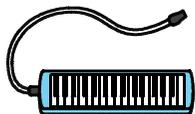
(○) 「今から どんな がっそうに したら いいかを 話し合います。」

( ) 「これから 何を きめたら いいですか。」



◎山中さんのグループでは、話し合いがすすんでいきます。あとのもんだいに答えましょう。

【かおるさん】  
けんばんハーモニカのほかに  
どんながっきがあると思  
いますか。



【まさきさん】  
はい。ぼくは、タンブリンや、ト  
ライアングル、マラカスを 入れた  
ら よいと 思います。



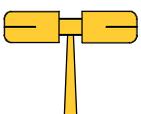
【あきひとさん】

ぼくは、けんばんハーモニカを  
ふきたいです。りゆうは、秋の  
おんがくしゅうかいで、れんし  
ゆう したからです。



【みのりさん】

わたしも、けんばんハーモニカが  
いいと 思います。それから、ほか  
のがっきも 入れてみたいです。聞  
く人が 楽しいと 思うからで  
す。



① 理ゆうを 言って 自分の 考えを つたえている人の なまえを 二人 書  
きましよう。

あきひとさん

みのりさん



② しつもんを している人は だれですか。また、それに 答えている人は だれ  
ですか。 なまえを 一人ずつ 書きましよう。

しつもんを している人

かおるさん

答えている人

まさきさん

③ 四人は、どの じゅんばんで 話を しているでしょうか。あきひとさんのあとに ②→④の じゅんばんで 名前を 書きましょう。

1

あきひとさん

3

かおるさん

2

みのりさん

4

まさきさん

④ このあとの 話し合いの ようです。山中さんに なったつもりで  の

【山中さん】(話をすすめる人)

話し合いで きまった ことを たしかめます。  
がっきが きまった ようですね。ほかには、何か ありませんか。

【みのりさん】

ほかに、歌や、ダンスを 入れたらよいと 思います。

【かおるさん】

歌や、ダンスが 入ったら とても たのしく なりますね。

【まさきさん、あきひとさん】

ぼくたちも 歌やダンスを 入れることに さんせいです。



【山中さん】

がっきは、けんぱんハーモニカや、タンブリン、トライアングル、マラカスを つかいます。

そのほかに、

例

歌やダンスを入れることになりました。